

# 令和 6 年度事業報告書 <白楽荘・栄養課>

テーマ：ICT導入による職員育成と働きやすい職場作りをめざした効果的な利用者支援

サブテーマ：科学的介護（LIFE）活用により、自立支援・重度化防止を重視した質の高いサービスの推進

## 1. 栄養ケア計画で適切に作成し実施する事で、利用者の栄養状態の維持を図る

- ①実際に食事介助をしたり、食事の様子を見る事で、利用者の状態をいち早く把握し、介護職や看護師と直ぐに意見の交換をしたり、チーム会議で提案をする事で利用者の状態に合った食事を的確に提供出来た。
- ②看護師との連携にて状態に応じて栄養補助食品の提供や食事内容の見直しをした事で、食べる意欲の向上に繋げる事が出来た。
- ③入院時の情報を作成、退院時の情報を基に適切な食事提供が出来た。

## 2. 災害時にも委託業者と連携して確実に食事提供ができる

- ①食堂に備蓄品を置き、意識付けに繋げ、実際に災害が発生した時に戸惑う事が無い様にした。
- ②非常用備蓄品のアルファ米の炊き出しを実演し、各部署におにぎり配り、職員に食感や味を分かって貰える事が出来た（年 2 回）。
- ③コロナ禍で感染対応を重ね、経験を活かしたマニュアルの見直しが出来た。

## 3. 季節や地域の習慣に基づいた食事など、普段と違う食事を提供する事で楽しんで食べる機会を作る

- ①物価高での食材の調達難しい面もあったが、委託業者と協力して季節に応じた食材を取り入れる事が出来た。
- ②行事に合わせて特別感のあるメニューでの食事提供が出来た。また、月 1 回日曜日に選択メニューでのおやつ提供が出来、利用者満足度の高いイベントになった。